

創業70周年の企業紹介



代表取締役社長 亀井 隆典氏

亀井機工(株)

創業 ● 昭和20年10月

所在地 ● 津市高茶屋小森上野1151番地

電話番号 ● 059-234-8100

代表者 ● 代表取締役社長 亀井隆典

事業内容 ● 機械器具卸売業

これまでのあゆみ

当家の先祖は、四国伊予の商家で、藤堂高虎公が国替えて安濃津へ来られた際に、付いて来た御用商人でした。この地では新しく創って頂いた「伊予町」という商業地で、煙草の専売とお茶の製造販売をしていました。現在の商売は祖父の「利三郎」が始めました。

次男だった祖父が工場に勤めていた頃、軍からの依頼で、津市内の鉄工所を中心とした「津鐵工」が設立されました。津鐵工では軍事船舶用の中型エンジンを作っていました。祖父は津鐵工で資材係りとして勤めることになりました。

戦後、津鐵工が解体され、祖父は先祖からの土地であった伊予町(現:岩田)に店を建てました。物の無かった時代でしたので、元の鉄工所に戻られた方々に重宝された様です。その後、経済成長と共に、事業も拡大して、昭和42年に鉄筋三階建ての店を同町に建てました。この建設は祖父の夢でもあったようです。昭和47年に祖父は他界しました。その後の一時期は祖母の「すが」が代表となっておりましたが、早々に父である「加一郎」にバトンが渡されました。

車社会が進み、広い駐車場が必要になったため、現在の高茶屋に移転しました。移転当時は、田畑に囲まれており、事務用品を買うためにも、市内中心部に出ていた次第でした。

平成24年の秋、私が社長に就任し、父は会長職に就きました。元々は機械工具商から始まりましたが、製造現場の自動化に伴い、電気電子関連の商品等、幅広いものを扱うようになりました。今後も、創業当時の想いを忘れず、「地域産業への貢献を目指して」という掛け声で、地元企業を中心としたお客様のお役に立てよう頑張っていきます。

◎経営理念について

近江商人の「三方よし」を参考に、弊社では「四方よし」としています。お客様・仕入先様・自社・地域の四方です。お客様のニーズとウォンツを掴み、最も適した情報や商品をお届けする事で、喜んで頂けるように努めています。仕入先様に対しては、扱い商品の用途を理解し、その商品を必要とされるお客様と結びつけること、今後の需要が見込まれる製品情報等を提供することで、満足して頂きたいと思っています。これらの活動により、適正な利益とやりがいを得て、会社と社員の物心両面の充実を得たいと考えています。

また、地域活動への参加・協賛を心掛け、多少ですが、納税・雇用創出といったことで地域にも貢献したいと思っています。

◎弊社の事業内容について

生産材、配管材、工具類の卸売・小売を主な業務としています。生産材とは、製品を作るために必要な物を指し、小さなネジから、制御機器、搬送機器、工作機械等があります。配管材は、気体や液体等を流すための物で、パイプやホース、それに伴う継手や金具等です。工具類は締結・切断・測定等、様々な用途に合わせた物があります。手作業工具を始め、電動・空気圧・油圧といった力で動く工具があります。

NET販売も行なっていますが、地元に着した「FACE to FACE活動」を重視しています。地域産業の活動を支えることを義務と考え、共に繁栄していくことを目指しています。

◎特に力を入れている商品

物理的にお売りすることは出来ませんが、買っ頂きたい商品は社員です。「玉磨かざれば光なし」といった言葉があるように、社員教育に力を入れています。全社員が礼儀・廉恥・誠実を基本精神として、「お客様よりも、お客様のニーズが分かる」、「仕入先様よりも、製品の扱い方を知っている」と自負出来る「目」を持つ努力をしています。